

3月5日(木) A会場 (電気ビル共創館 4F みらいホール)

開会挨拶

8:50 ~ 9:00

第36回日本間脳下垂体腫瘍学会会長

松尾 孝之 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科展開医療科学講座脳神経外科学)

シンポジウム 1 ● 頭蓋咽頭腫治療：機能温存と根治性の両立 1

9:00 ~ 10:10

座長：岡 秀宏 (北里大学メディカルセンター)

磯島 豪 (虎の門病院小児科)

- S1-1 内視鏡下頭蓋咽頭腫手術における機能温存と根治性の両立
- 長期成績と放射線後血管障害の検討 -
中野 良昭 (産業医科大学脳神経外科)
- S1-2 腫瘍の根治的摘出と下垂体機能温存を意識した頭蓋咽頭腫に対する内視鏡下経鼻手術
- 機能温存の難しさを知る -
石渡 規生 (中村記念病院脳神経外科)
- S1-3 頭蓋咽頭腫における下垂体茎温存と腫瘍制御のトレードオフ
藤尾 信吾 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科)
- S1-4 頭蓋咽頭腫治療における根治性と機能温存のジレンマ：再発例の外科治療から見える課題
堀口健太郎 (千葉大学医学部脳神経外科)
- S1-5 頭蓋咽頭腫の治療戦略とホルモン補充の現状
秀 拓一郎 (北里大学医学部脳神経外科)
- S1-6 頭蓋咽頭腫手術における Stalk・SHA 血流温存の意義と予後への影響：
術前下垂体機能正常例を対象とした後方視的検討
篠島 直樹 (熊本大学大学院生命科学研究部脳神経外科学講座)
- S1-7 経鼻内視鏡時代の頭蓋咽頭腫治療：術後体重増加に着目した機能温存と根治性の両立
本郷 剛 (横浜市立大学大学院医学研究科脳神経外科学)

シンポジウム 2 ● 内視鏡手術の標準化と次世代技術 1

10:15 ~ 11:25

座長：戸田 正博 (慶應義塾大学医学部脳神経外科)

中尾 直之 (和歌山県立医科大学脳神経外科)

- S2-1 SNOT を用いた鼻中隔粘膜切開法による術後鼻症状の比較検討
山口 玲 (群馬大学医学部脳神経外科)

- S2-2** 内視鏡下経鼻蝶形骨洞アプローチにおける、
下垂体 transposition 後の下垂体機能についての検討
長濱 篤文 (大阪公立大学脳神経外科)
- S2-3** 鞍結節部髄膜腫に対する経鼻内視鏡手術における視神経管上壁削除の意義と視機能予後
柴尾 俊輔 (獨協医科大学脳神経外科)
- S2-4** 次世代内視鏡手術としての Endoscopic Transorbital Approach :
眼窩・中頭蓋底病変に対する有効性
後藤 芳明 (帝京大学医学部脳神経外科)
- S2-5** 間脳下垂体腫瘍に対する内視鏡下経鼻手術の標準化：耳鼻科との合同手術の有用性
石井 雄道 (東京慈恵会医科大学脳神経外科)
- S2-6** 次世代内視鏡手術の新標準を目指して：
中大型 PitNET に対する拡大トルコ鞍開窓に基づく被膜外摘出
長谷川洋敬 (埼玉医科大学総合医療センター脳神経外科)
- S2-7** 頭蓋咽頭腫に対する経シリンダー経脳室手術
永田 雄一 (名古屋大学脳神経外科)

シンポジウム 3 ● 下垂体神経内分泌腫瘍の分子病理

11:30 ~ 12:10

座長：井下 尚子 (森山記念病院病理診断科)

- S3-1** TPIT 系の非機能性下垂体腫瘍の術前・術中所見特徴
福原 宏和 (虎の門病院間脳下垂体外科)
- S3-2** サイトケラチン陰性アクロメガリー症例の臨床的特徴
福原 紀章 (虎の門病院間脳下垂体外科)
- S3-3** Silent Corticotroph Pituitary Tumor の内分泌学的特性
松田 達磨 (千葉大学医学部脳神経外科)
- S3-4** 下垂体癌の分子病態：ゲノムワイドな低倍数性と MEN1 変異の可能性
貴田 覚 (静岡赤十字病院脳神経外科、浜松医科大学脳神経外科)

ランチョンセミナー 1 (領域講習)

12:20 ~ 13:20

座長：吉本 幸司 (九州大学大学院医学研究院脳神経外科)

- LS1** 拡大経鼻内視鏡手術における頭蓋底再建の工夫
後藤 剛夫 (大阪公立大学大学院医学研究科脳神経外科学)

共催：帝人メディカルテクノロジー株式会社／村中医療器株式会社

社員総会		13:25 ~ 13:55
研究奨励賞受賞記念講演〈第35回一般社団法人脳下垂体腫瘍学会「研究奨励賞」〉		13:55 ~ 14:35
座長：西岡 宏（虎の門病院間脳下垂体外科）		
AL-1	ラトケ嚢胞の内容液の性状に基づく臨床像と術後再発 岩田 貴光（大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科学、堺市立総合医療センター脳神経外科）	
AL-2	インスリン様成長因子 (IGF)-1 値が正常上限値の 1.3 倍を超えることは 先端巨大症の診断の十分条件になりえるか？ 鈴木 幸二（国立病院機構横浜医療センター脳神経外科）	
AL-3	ソマトロピンからソマプシタンへの切り替えに伴うグルコース変動の解析 田口 朋（北里大学医学部糖尿病・内分泌代謝内科学）	
AL-4	機械学習を用いて成長ホルモン産生下垂体腫瘍の臨床表現型を再考する 松田 達磨（虎の門病院間脳下垂体外科）	
男女共同参画委員会からの報告		14:35-14:45
座長：西岡 宏（虎の門病院間脳下垂体外科）		
報告	当学会の会員構成の現状：男女共同参画委員会からの報告 井下 尚子（森山記念病院病理診断科）	
招待講演		14:45 ~ 15:35
座長：西岡 宏（虎の門病院間脳下垂体外科）		
IL	My Personal Experience in Hypothalamo-Hypophyseal Surgery (2008–2025): Endoscopic Endonasal Approaches, Outcomes, and Rare Lesions Mahmoud Messerer (Department of Neurosurgery, Centre Hospitalier Universitaire Vaudois, Lausanne)	
スポンサードセミナー		15:40 ~ 16:40
座長：山本 淳考（産業医科大学医学部脳神経外科）		
SS	下垂体腫瘍の手術は、読影で決まる ～微小腫瘍から巨大腫瘍まで、コツを伝授～ 岸田 悠吾（東京Dタワーホスピタル脳神経外科東京頭蓋底・内視鏡センター）	
共催：ブレインラボ株式会社		

- ES-1 小児下垂体近傍腫瘍術後の内分泌学的フォローアップ
伊達木澄人（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科小児科学）
- ES-2 クッシング病診断の落とし穴—思考の偏りを乗り越える—
辰島 啓太（虎の門病院内分泌代謝科・内分泌センター）
- ES-3 間脳下垂体腫瘍に対する外科的治療アプローチ
木下 康之（広島大学脳神経外科）
- ES-4 下垂体領域の病理診断
井野元智恵（東海大学医学部附属八王子病院病理診断科）

3月5日(木) B会場 (電気ビル共創館 3F 大会議室 A)

一般口演 1 ● 治療成績 1

9:00 ~ 9:48

座長：谷口 理章 (大阪脳神経外科病院)

- O1-1 非機能的 PitNET に対する転写因子に基づいた手術成績の検討
菅田 淳 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科)
- O1-2 下垂体神経内分泌腫瘍における PANOMEN-3 スコアの動的变化と臨床的有用性
藤田 祐一 (神戸大学医学部脳神経外科)
- O1-3 巨大 pituitary neuroendocrine tumor (PitNET) の治療成績
青木 大征 (日本医科大学脳神経外科)
- O1-4 高齢者非機能的下垂体神経内分泌腫瘍の臨床像および外科的治療成績の検討
大谷 理浩 (岡山大学医学部脳神経外科)
- O1-5 高齢者非機能的 PitNET におけるフレイルと術後低 Na 血症との関連に関する検討
向田 直人 (群馬大学医学部脳神経外科)
- O1-6 プロラクチン産生腫瘍に対する手術治療
松岡 剛 (森山記念病院脳神経外科)

一般口演 2 ● 外科手術 (手技も含む) 1

9:48 ~ 10:28

座長：富永 篤 (県立広島病院脳神経外科・脳血管内治療科)

- O2-1 当院における成人頭蓋咽頭腫に対する経鼻内視鏡手術の経験
小川 大輔 (香川大学医学部脳神経外科)
- O2-2 高度石灰化を伴う鞍上部腫瘍に対する経鼻内視鏡手術
庄田 健二 (岐阜大学脳神経外科)
- O2-3 下垂体神経内分泌腫瘍に対する経鼻内視鏡下手術における上鼻道經由後部篩骨洞開放を併用した経蝶形骨洞法：嗅覚温存の関連
岩本 敬 (獨協医科大学脳神経外科)
- O2-4 当科における下垂体卒中患者に対する外科的治療介入の検討
二村 元 (大阪医科薬科大学脳神経外科・脳血管内治療科)
- O2-5 3D 内視鏡技術はどこまで進むのか？裸眼 3D モニターシステムによる PitNET3 例の試用経験
影山 悠 (大阪労災病院脳神経外科)

- O3-1 下垂体神経内分泌腫瘍（PitNET）のソマトスタチン受容体発現と MRI 所見との相関解析
山崎 修平（成田富里徳洲会病院脳神経外科）
- O3-2 非機能性下垂体神経内分泌腫瘍の血流動態と転写因子についての検討
伊藤美以子（山形大学医学部脳神経外科）
- O3-3 Silent Corticotroph 腫瘍の画像的 microcyst と病理学的所見の比較検討
田邊 宜昭（森山記念病院病理診断科）
- O3-4 視床病変に対する神経内視鏡下生検術
藤井 雄（信州大学医学部脳神経外科）
- O3-5 AI を用いた HE 染色画像解析による PitNET 転写因子の発現予測
甲斐 光（九州大学医学部医学科）

- O4-1 扁平上皮化生を伴うラトケ嚢胞が 16 年後にエナメル上皮型頭蓋咽頭腫に移行した 1 例
橋本 彩（久留米大学医学部脳神経外科）
- O4-2 ラトケ嚢胞から頭蓋咽頭腫への移行が病理組織学的に示唆された一例：
15 年間にわたる自然史の観察
小池 凌大（国立病院機構横浜医療センター脳神経外科）
- O4-3 ラトケ嚢胞の手術から 21 年後に発生した BRAF L584F 変異陽性の乳頭型頭蓋咽頭腫の 1 例
山口 玲（群馬大学医学部脳神経外科）
- O4-4 初回病理診断が扁平上皮化生を伴うラトケ嚢胞であった頭蓋咽頭腫の一例
豊岡 輝繁（防衛医科大学校脳神経外科）
- O4-5 バソプレッシン製剤過剰投与による V2 受容体ダウンレギュレーションが疑われた
頭蓋咽頭腫術後の 1 例
神宮字伸哉（福島県立医科大学脳神経外科学講座）
- O4-6 BRAF/MEK 阻害療法により内分泌機能を温存し得た乳頭型頭蓋咽頭腫の 2 例
光延 仁雄（広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科学）
- O4-7 成人期に成長ホルモンを再開した小児期発症頭蓋咽頭腫の一例
山本 茉莉（虎の門病院小児科）
- O4-8 小脳橋角部に異所性・播種性再発を来した頭蓋咽頭腫の一例
松尾 彩香（長崎大学医学部脳神経外科）

ランチョンセミナー 2 (領域講習)

12:20 ~ 13:20

● 機能性 PitNET (先端巨大症と TSH 産生腫瘍) に対するソマトスタチンアナログの適正使用について

座長：福岡 秀規 (神戸大学医学部附属病院糖尿病・内分泌内科)

LS2 機能性 Pituitary Neuroendocrine Tumor (PitNET) の診療アップデート：

先端巨大症と TSH 産生腫瘍を中心に

田原 重志 (日本医科大学武蔵小杉病院 脳神経外科)

共催：帝人ファーマ株式会社／帝人ヘルスケア株式会社

一般口演 5 ● 視床下部障害・ホルモン分泌不全

15:10 ~ 16:10

座長：高橋 裕 (奈良県立医科大学糖尿病内分泌内科学)

05-1 頭蓋咽頭腫術後の血清ナトリウム濃度変動に関する検討

梅田 剛志 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科脳神経外科学)

05-2 経蝶形骨洞手術後遅発性低ナトリウム血症を予測する新たな客観的指標の開発

田口 慧 (広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科学)

05-3 Two case reports of osmotic demyelination syndrome in the treatment of pituitary neuroendocrine tumor

小川 欣一 (仙石病院脳神経外科)

05-4 成人に達した小児期発症の頭蓋咽頭腫 30 人の肥満症

向山 祐理 (虎の門病院小児科)

05-5 間脳下垂体疾患術後症例における視床下部障害と肥満および代謝異常に関する検討

久保 晴丸 (北里大学医学部糖尿病・内分泌代謝内科学)

05-6 肥満症合併成人成長ホルモン分泌不全症におけるセマグルチドの肝内脂肪量への影響

青木 汀 (北里大学医学部糖尿病・内分泌代謝内科学)

05-7 ソマプシタンによる重症下肢浮腫が疑われた一例

登坂 美里 (佐久総合病院佐久医療センター脳神経外科)

一般口演 6 ● ラトケ嚢胞

16:10 ~ 17:00

座長：押野 悟 (大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科学講座)

06-1 ラトケ嚢胞減圧術後に遅発性視機能悪化を呈した 2 症例

善本 晴子 (森山記念病院脳神経外科)

06-2 二次性視神経炎により非典型的な視野欠損を呈したラトケ嚢胞の 1 例

大西彩久郁 (奈良県立医科大学脳神経外科)

06-3 朝顔症候群と頭蓋咽頭管遺残に合併したラトケ嚢胞に対して外科的開窓術を行った一例

井上 雅皓 (産業医科大学脳神経外科)

- O6-4 激しい頭痛と無菌性髄膜炎で発症し早期手術介入を行ったラトケ嚢胞破裂の一例
築山 敦 (日本医科大学武蔵小杉病院脳神経外科)
- O6-5 再発難治性ラトケ嚢胞に対して内視鏡下 supraorbital eyebrow keyhole approach
を行った一例
酒本 海帆 (群馬大学医学部脳神経外科)
- O6-6 ラトケ嚢胞の発生／増悪に関する考察 - 一卵性双生児に同時期発症したラトケ嚢胞より検討 -
奥田 武司 (近畿大学医学部脳神経外科)

シンポジウム 4 ● 難治性・再発下垂体神経内分泌腫瘍の治療

17:05 ~ 18:25

座長：出雲 剛 (岐阜大学大学院医学系研究科脳神経外科学)

- S4-1 下垂体神経内分泌腫瘍再発例における臨床像の検討
林 康彦 (金沢医科大学脳神経外科)
- S4-2 再発下垂体神経内分泌腫瘍の特徴と治療成績に基づく適切な治療方法の検討
山室 俊 (日本大学医学部脳神経外科)
- S4-3 再発あるいは再増大を来した下垂体神経内分泌腫瘍に対する集学的治療
西村 文彦 (奈良県立医科大学脳神経外科)
- S4-4 経鼻内視鏡手術後の残存非機能性 PitNET の再増大は予測できるか
塚田 篤志 (筑波大学医学医療系脳神経外科)
- S4-5 治療抵抗性 Prolactinoma の腫瘍消失と寛解を達成する Cabergoline 治療戦略
小野 昌美 (東京クリニック内分泌代謝内科)
- S4-6 高用量 Cabergoline 治療の有用性と副作用 (心弁膜症と衝動制御障害)
三木 伸泰 (東京クリニック内分泌代謝内科)
- S4-7 Aggressive PitNET に対するテモゾロミド投与の長期フォローアップで得られた知見
石田 敦士 (森山記念病院間脳下垂体センター)
- S4-8 Metastatic PitNET に対する集学的治療
竹内 和人 (名古屋大学脳神経外科)

3月5日（木）C会場（電気ビル共創館 3F 中会議室 C）

一般口演 7 ● ホルモン異常コントロール

9:00 ~ 9:40

座長：竹下 彰（虎の門病院内分泌代謝科）

- 07-1 巨大な下垂体神経内分泌腫瘍を伴う Subclinical Cushing 病の一例
中村 卓也（信州大学医学部脳神経外科）
- 07-2 両側副腎摘出後 20 年の経過を追い得たクッシング病の一例
永松 亨規（福岡大学筑紫病院内分泌・糖尿病内科）
- 07-3 カベルゴリン治療に二次的抵抗性を示したプロラクチン産生下垂体神経内分泌腫瘍
石井 尚登（順天堂大学医学部附属浦安病院脳神経外科）
- 07-4 カベルゴリン抵抗性プロラクチノーマの 1 手術例
矢野 茂敏（南福岡脳神経外科病院脳神経外科）
- 07-5 摘出に難渋した石灰化を伴うプロラクチン産生下垂体腫瘍の一例
小笠原清剛（福島労災病院脳神経外科）

一般口演 8 ● GH 過剰分泌

9:45 ~ 10:25

座長：蔭山 和則（東北医科薬科大学医学部糖尿病代謝・内分泌内科）

- 08-1 先端巨大症の臨床症状を呈した Multiple synchronous PitNET の一例
岡部 彩織（九州大学大学院医学研究院病態制御内科学）
- 08-2 GH 産生性の mixed gangliocytoma-PitNET の一例
星 俊一郎（総合病院国保旭中央病院脳神経外科）
- 08-3 視力障害で発症しトルコ鞍上より発生したと考えられる異所性 GH 産生 PitNET の一例
石井 良和（帝京大学医学部内分泌代謝・糖尿病内科）
- 08-4 手術後一過性 GH 上昇を認めた Silent Somatotroph pituitary adenoma の 1 例
矢木 亮吉（大阪医科薬科大学脳神経外科・脳血管内治療科）
- 08-5 右副腎褐色細胞腫および左副腎腺腫を合併した先端巨大症の一例
高見澤哲也（長野厚生連佐久医療センター糖尿病内分泌内科）

一般口演 9 ● 視床下部～松果体部腫瘍**10:35 ~ 11:25**座長：榎田 紀子（東京大学大学院医学系研究科内分泌病態学）

- O9-1 成長ホルモン分泌能が改善した頭蓋内胚細胞腫瘍の1例
森口 駿（虎の門病院小児科）
- O9-2 再発を認めた germinoma の3症例
千葉謙太郎（東京女子医科大学脳神経外科）
- O9-3 高齢発症の松果体部 pineocytoma に対して内視鏡下第三脳室底開窓術と部分摘出を行った1例
奥根 亨也（土佐市民病院脳神経外科）
- O9-4 BRAF-V600E 変異陽性の視路視床下部神経膠腫に対する分子標的療法
土江 遼平（広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科学）
- O9-5 視床下部に発生した成人 diffuse midline glioma の1例
大石 正博（金沢大学脳神経外科）
- O9-6 再発化学療法開始後出血を起こした視神経視床下部神経膠腫の一例
大園 伊織（広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科学）

一般口演 10 ● 悪性下垂体腫瘍**11:35 ~ 12:10**座長：木下 康之（広島大学脳神経外科）

- O10-1 プロラクチン産生性下垂体がんの一例 — 長期経過と集学的治療による病勢制御 —
田中 翼（東京労災病院脳神経外科）
- O10-2 甲状腺原発転移性下垂体腫瘍の1例
福井 一生（横浜栄共済病院脳卒中診療科・脳神経外科）
- O10-3 7年間の長期テモゾロミド治療後、9年を経て局所再発した転移性 Crooke cell PitNET の一例
山崎 悠介（虎の門病院内分泌代謝科）
- O10-4 転移性下垂体腫瘍に対して内視鏡下経蝶形骨洞の手術と定位放射線手術を行なった2症例
横山 響（前橋赤十字病院脳神経外科）

ランチョンセミナー 3（領域講習）**12:20 ~ 13:20**座長：松尾 孝之（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科展開医療科学講座脳神経外科学）

- LS3 新時代を迎えた高血圧症診療
～鍵を握る塩・糖・脂の制御とミネラルコルチコイド受容体拮抗薬のポジショニング～
益崎 裕章（琉球大学大学院医学研究科内分泌代謝・血液・膠原病内科学講座（第二内科））

共催：第一三共株式会社

一般口演 11 ● 治療難渋症例

15:40 ~ 16:40

座長：竹内 和人（名古屋大学病院脳神経外科）

- O11-1 合併症症例から学ぶ線維化再発下垂体腫瘍に対する手術戦略
児玉 琢磨（順天堂大学医学部脳神経外科）
- O11-2 開頭 - 経鼻同時手術において Anterior Temporal Approach の併用が有効であった PitNET の 1 例
上田 隆太（南福岡脳神経外科病院脳神経外科）
- O11-3 遅発性に術後中枢性尿崩症が再燃した下垂体腺腫の 1 例
森田 寛也（大阪回生病院脳神経外科）
- O11-4 ランレオチド酢酸塩の継続が難しく経鼻内視鏡手術を行った TSH 産生下垂体神経内分泌腫瘍の 1 例
大江 直行（岐阜大学脳神経外科）
- O11-5 DDAVP 刺激による ACTH 分泌を認めたトルコ鞍内脊索腫の一例
坂本 竜一（九州大学病院内分泌代謝・糖尿病内科（第三内科））
- O11-6 診断が困難であった頭蓋底腫瘍の一例
向田 直人（群馬大学医学部脳神経外科）
- O11-7 画像所見において視索の浮腫性変化を認めた臨床的非機能性 Pituitary neuroendocrine tumor (PitNET) の一例
今岡 冴月（日本医科大学武蔵小杉病院脳神経外科）

一般口演 12 ● 稀な発症様式の下垂体疾患

16:40 ~ 17:30

座長：藤尾 信吾（鹿児島大学脳神経外科）

- O12-1 下垂体卒中による可逆性内頸動脈狭窄により脳梗塞をきたした一例
服部 禄郎（信州大学医学部脳神経外科）
- O12-2 急性リンパ性白血病により誘発された下垂体卒中の 1 例
廣瀬 裕伍（金沢大学脳神経外科）
- O12-3 下垂体卒中に続発した切迫性浸透圧性脱髄症候群
米岡有一郎（新潟大学地域医療センター魚沼基幹病院脳神経外科）
- O12-4 動眼神経麻痺で発症した再発巨大下垂体腫瘍の一例
秋葉 奈緒（群馬大学医学部脳神経外科）
- O12-5 動眼神経麻痺にて発症した卒中を呈さない下垂体神経内分泌腫瘍の一例
佐藤 祐介（岡崎市民病院脳神経外科）
- O12-6 2 箇所発生した非機能性 PitNET に対し経鼻内視鏡下腫瘍摘出術施行した 2 例
横田 麻央（愛知医科大学脳神経外科）

- O13-1 当県における先端巨大症合併症の現状と課題
高安 忍（弘前大学大学院医学研究科内分泌代謝内科学講座）
- O13-2 邦人先端巨大症患者における脳動脈瘤の合併率と合併リスク因子の検討
永久井 優（筑波大学医学群医学類）
- O13-3 脳動脈瘤を合併したトルコ鞍部腫瘍の特徴と治療・経過観察の方針
松山 純子（社会医療法人将道会総合南東北病院脳神経外科）
- O13-4 頭蓋咽頭腫に対する経鼻手術後の気脳症、シャント依存患者に潜む危険性
江口盛一郎（東京女子医科大学脳神経外科）
- O13-5 経蝶形骨洞手術後 10 年以上経て生じた医原性髄液鼻漏の 2 例
岡田 正康（新潟大学脳研究所脳神経外科学分野）
- O13-6 PitNET に対する経鼻内視鏡下経蝶形骨洞手術後くも膜下出血の 2 例
平岡 史大（南福岡脳神経外科病院脳神経外科）

3月6日(金) A会場 (電気ビル共創館 4F みらいホール)

シンポジウム 5 ● 機能性下垂体神経内分泌腫瘍に対する集学的治療 1

9:00 ~ 10:00

座長：登坂 雅彦 (虎の門病院間脳下垂体外科)

有馬 寛 (名古屋大学大学院医学系研究科糖尿病・内分泌内科学)

- S5-1 当院における先端巨大症の臨床像と集学的治療の治療成績
木嶋 教行 (大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科学)
- S5-2 先端巨大症におけるドパミン作動薬の役割
植川 顕 (熊本大学大学院生命科学研究部脳神経外科学講座)
- S5-3 プロラクチン産生腫瘍の治療の最適解：機能性下垂体腫瘍に対する集学的アプローチ
石倉 俊喜 (千葉大学医学部脳神経外科)
- S5-4 先端巨大症 104 例の術後体組成転帰
牧野隆太郎 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科)
- S5-5 手術加療を要したプロラクチノーマの術後経過に関する検討
一ノ瀬惇也 (金沢大学脳神経外科)
- S5-6 先端巨大症に対する内視鏡下経鼻的手術後の早期寛解予測の試み
谷岡 大輔 (昭和医科大学医学部脳神経外科)

シンポジウム 6 ● 機能性下垂体神経内分泌腫瘍に対する集学的治療 2

10:05 ~ 10:55

座長：小川 欣一 (仙石病院脳神経外科)

大塚 文男 (岡山大学学術研究院医歯薬学域・総合内科学)

- S6-1 ACTH 産生微小下垂体腺腫に対する下垂体半切除の有用性について
井上 明宏 (愛媛大学大学院医学系研究科脳神経外科学)
- S6-2 術前薬物療法を行った Cushing 病患者における術後 HPA 軸の推移：20 例の探索的解析
宮川 宏佳 (虎の門病院内分泌代謝科)
- S6-3 TSH-secreting pituitary neuroendocrine tumor の集学的治療
小田 侑一 (東京女子医科大学脳神経外科)
- S6-4 集学的治療を見据えた機能性 PitNET の術中後葉損傷回避の工夫
山本 隆広 (熊本大学大学院生命科学研究部脳神経外科学講座)
- S6-5 機能性下垂体神経内分泌腫瘍における内分泌学的寛解を目指した治療最適化
佐藤 佳輝 (名古屋大学脳神経外科)

シンポジウム 7 ● 頭蓋咽頭腫治療：機能温存と根治性の両立 2**11:00 ~ 12:00**

座長：川俣 貴一（東京女子医科大学脳神経外科学講座）

須賀 英隆（名古屋大学大学院医学系研究科糖尿病・内分泌内科学）

-
- S7-1** 頭蓋咽頭腫に対する 4-hands Endoscopic Transsphenoidal Surgery (4-hands eTSS):
機能温存と根治性の両立を目指した治療戦略
石橋 謙一（大阪市立総合医療センター脳神経外科）
- S7-2** 機能温存を優先した頭蓋咽頭腫に対する経鼻内視鏡手術
谷口 理章（大阪脳神経外科病院）
- S7-3** Transinfundibular craniopharyngioma に対する経鼻内視鏡手術の治療成績
森永 裕介（獨協医科大学脳神経外科）
- S7-4** 嚢胞性頭蓋咽頭腫における初回治療選択による治療成績の検討
中島 伸幸（東京医科大学脳神経外科）
- S7-5** 小児頭蓋咽頭腫に対する経鼻内視鏡手術の治療成績
岸田 健吾（大阪公立大学脳神経外科）
- S7-6** 第三脳室型頭蓋咽頭腫に対する経鼻内視鏡手術において全摘出を困難にする因子の検討
森迫 拓貴（大阪公立大学脳神経外科）

ランチョンセミナー 4（領域講習）**12:10 ~ 13:10****● 手術用顕微鏡の最前線**

座長：松尾 孝之（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科展開医療科学講座脳神経外科学）

-
- LS4-1** KINEVO 900 から 900 S へ：被写界深度の進化がもたらす外視鏡の新時代
小川 大輔（香川大学医学部脳神経外科）
- LS4-2** PitNET に対する顕微鏡下開頭手術
原 貴行（虎の門病院脳神経外科）

共催：カールツァイスメディテック株式会社

シンポジウム 8 ● 開頭併用経鼻手術（Combined Surgery）の標準化と限界**13:15 ~ 14:35**

座長：林 康彦（金沢医科大学脳神経外科学）

阿久津博義（獨協医科大学脳神経外科）

-
- S8-1** 開頭経鼻同時進行手術による頭蓋底腫瘍摘出 - 適応と標準化、難治性髄液漏への対応 -
丹治 正大（京都大学医学部脳神経外科）
- S8-2** 間脳下垂体腫瘍に対する combined surgery の変遷と治療成績
末廣 諭（愛媛大学大学院医学系研究科脳神経外科学）

- S8-3** 下垂体腫瘍に対する経鼻開頭同時手術の新展開
- アプローチ法およびデバイス最適化の視点から -
荻原 利浩 (金沢医科大学脳神経外科)
- S8-4** 外視鏡を併用した開頭経鼻同時手術の利点
亦野 文宏 (日本医科大学脳神経外科)
- S8-5** 当院における鞍結節部髄膜腫に対する経眼窩上・経鼻内視鏡協同手術の取り組み
木村 亮堅 (金沢大学脳神経外科)
- S8-6** Modified trans sellar approach の有効性から経鼻開頭同時手術の適応を考える
山口 玲 (群馬大学医学部脳神経外科)
- S8-7** Double endoscope technique を利用した経鼻・小開頭併用鞍上部髄膜腫摘出術
重枝 諒太 (北里大学医学部脳神経外科)
- S8-8** 下垂体神経内分泌腫瘍に対する開頭経鼻同時手術における到達限界と術後出血リスクの検討
木野 弘善 (筑波大学医学医療系脳神経外科)

シンポジウム 9 ● 内視鏡手術の標準化と次世代技術 2

14:40 ~ 16:00

座長：吉本 幸司 (九州大学大学院医学研究院脳神経外科)

堀口健太郎 (千葉大学医学部附属病院脳神経外科)

- S9-1** 内視鏡下経鼻下垂体手術の標準化のための内頸動脈の3次元病態解剖
登坂 雅彦 (虎の門病院間脳下垂体外科)
- S9-2** 経鼻内視鏡下機能性下垂体腫瘍手術における4K映像技術と
鈍的・鋭的剥離の融合的アプローチ
小泉慎一郎 (浜松医科大学脳神経外科)
- S9-3** 間脳下垂体腫瘍手術を目的とした手術台固定型内視鏡固定機の開発と有用性の評価
武藤 淳 (藤田医科大学医学部脳神経外科)
- S9-4** 経鼻内視鏡下手術における先端伸長型吸引管の有用性：後方視的50例検討
梅原 徹 (大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科学)
- S9-5** 内視鏡下経蝶形骨洞手術における自己フィブリン糊 (CryoSeal® システム) の
再建素材としての標準化への試み
鈴木 恒平 (産業医科大学脳神経外科)
- S9-6** 下垂体腺腫 (Pit NET) に対する経鼻内視鏡下手術における蝶形骨洞粘膜弁を
用いた頭蓋底再建：トルコ鞍底上皮化に関連する因子の検討も含めて
伊藤 明 (獨協医科大学脳神経外科)

S9-7 松果体病変に対する神経内視鏡手術の現状と展望

深見真二郎 (東京医科大学脳神経外科)

S9-8 コペプチンダイナミクスを用いた経蝶形骨手術後の低 Na 予測 一周術期管理標準化
に向けた新規指標

松山 知貴 (名古屋大学脳神経外科)

閉会挨拶

16:00 ~ 16:10

第 36 回日本間脳下垂体腫瘍学会会長

松尾 孝之 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科展開医療科学講座脳神経外科学)

3月6日(金) B会場 (電気ビル共創館 3F 大会議室 A)

シンポジウム 10 ● 間脳下垂体部悪性腫瘍

9:00 ~ 9:40

座長：田原 重志 (日本医科大学武蔵小杉病院脳神経外科)

- S10-1 Atypical Teratoid/Rhabdoid Tumor(AT/RT)に関する文献レビューと治療成績の解析
名取 郁哉 (昭和医科大学医学部脳神経外科)
- S10-2 間脳に発生した腫瘍性病変の臨床像終脳発生腫瘍性病変との後方視的比較検討
柏木 秀基 (大阪医科大学脳神経外科・脳血管内治療科)
- S10-3 下垂体部悪性腫瘍の治療経験
木下 康之 (広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科学)
- S10-4 頭蓋内胚細胞腫瘍の増殖奇形腫症候群と嚢胞性増大
山崎 文之 (広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科学)

シンポジウム 11 ● ラトケ嚢胞の自然経過、長期予後

9:40 ~ 10:40

座長：天野 耕作 (東京女子医科大学脳神経外科学講座)

矢野 茂敏 (南福岡脳神経外科病院脳神経外科)

- S11-1 頭痛を伴うラトケ嚢胞と長期予後その頭痛はどうなった？
笹川 泰生 (金沢大学脳神経外科)
- S11-2 ラトケ嚢胞の自然歴と画像的特徴
天野 耕作 (東京女子医科大学脳神経外科)
- S11-3 ラトケ嚢胞の自然経過と治療成績：経過観察例と手術介入例の長期予後
小椋 貴文 (鳥取大学医学部脳神経外科)
- S11-4 ラトケ嚢胞における汎下垂体機能低下と画像診断における定量化指標の検討
大志田創太郎 (岩手医科大学脳神経外科)
- S11-5 症候性ラトケ嚢胞に対する経鼻内視鏡手術後の中長期予後と再発予測因子
- 下垂体前葉位置の影響 -
中瀬 健太 (奈良県立医科大学脳神経外科)
- S11-6 下垂体柄の腫大を伴う下垂体嚢胞性病変の鑑別疾患と臨床像
伊師 雪友 (北海道大学脳神経外科)

一般口演 14 ● 治療成績 2**10:45 ~ 11:25**座長：山口 玲（群馬大学大学院医学系研究科脳神経外科学）

- O14-1 知覚フェノタイピングによる視交叉圧解除後の視野回復予測：Proof-of-Concept 研究
米岡有一郎（新潟大学地域医療センター魚沼基幹病院脳神経外科）
- O14-2 下垂体腫瘍性病変例にみられる視覚情報処理の変化
小野田祐司（大阪脳神経外科病院）
- O14-3 視交叉圧排を伴う PitNET 術後の視機能予後：術中・術後 MRI による
視交叉形態評価の有用性
神宮字伸哉（福島県立医科大学脳神経外科学講座）
- O14-4 複数回の治療を要した下垂体神経内分泌腫瘍の臨床像と予後についての検討
小橋 藍子（岡山大学医学部脳神経外科）
- O14-5 再発下垂体神経内分泌腫瘍の治療の現状当院における 10 年の症例の検討
石川 隆之（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院脳神経外科）

一般口演 15 ● 炎症、免疫不全に伴う下垂体疾患**11:25 ~ 12:00**座長：福岡 秀規（神戸大学医学部附属病院糖尿病・内分泌内科）

- O15-1 診断と治療に難渋し、下垂体全摘に至った下垂体炎の一例
勝又 美穂（奈良県立医科大学糖尿病内分泌内科学講座）
- O15-2 下垂体炎と鑑別が困難であったリンパ腫の下垂体転移の一例
田中 伯（大阪急性期・総合医療センター脳神経外科）
- O15-3 内視鏡下経鼻的手術で診断した下垂体部メトトレキサート関連リンパ増殖性疾患の 1 例
寺嶋 淳（昭和医科大学医学部脳神経外科）
- O15-4 中枢性尿崩症を発症し、後に肥厚性硬膜炎と診断された 1 例
北村 柁騎（名古屋大学医学部附属病院糖尿病・内分泌内科）

ランチョンセミナー 5（領域講習）**12:10 ~ 13:10****● 後天性視床下部性肥満**座長：西岡 宏（虎の門病院間脳下垂体外科）

- LS5-1 視床下部症候群、視床下部性肥満の治療はなぜ難しいのか？
高橋 裕（奈良県立医科大学糖尿病・内分泌内科学講座）
- LS5-2 後天性視床下部性肥満と多職種連携
黒崎 雅道（鳥取大学医学部脳神経医科学講座脳神経外科学分野）

共催：リズムファーマ株式会社

一般口演 16 ● 外科手術 (手技も含む) 2

13:15 ~ 14:15

座長：日宇 健 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科脳神経外科学)

- O16-1 Esposito grade3 の術中髄液瘻に対する簡便かつ確実な鞍底形成～自験例 19 例の検討～
深見 忠輝 (滋賀医科大学脳神経外科)
- O16-2 鞍底形成における Spongostan® の有用性についての実験的および臨床的検討
杉本 至健 (山口大学大学院医学系研究科脳神経外科)
- O16-3 成長ホルモン産生下垂体腫瘍における I 型コラーゲンマトリックスの石灰化の可能性
寺本紳一郎 (順天堂大学医学部脳神経外科)
- O16-4 神経内視鏡下経鼻下垂体手術時の腰椎ドレナージの工夫
増岡 淳 (佐賀大学医学部脳神経外科)
- O16-5 ラトケ嚢胞に対する手術における髄液漏を予防するための適切な開窓部位に関する検討
矢本 利一 (和歌山県立医科大学脳神経外科)
- O16-6 内視鏡時代におけるラトケ嚢胞手術の再考
空閑 太亮 (九州大学大学院医学研究科脳神経外科)
- O16-7 鞍上部嚢胞性病変に対する治療奏功条件の検討
井畑 知大 (大阪医科薬科大学脳神経外科・脳血管内治療科)

一般口演 17 ● 下垂体腫瘍の診断

14:20 ~ 15:10

座長：山本 淳考 (産業医科大学脳神経外科)

- O17-1 下垂体機能低下症状で発症した非機能性 PitNET の臨床的・画像的特徴
南部 鴻介 (金沢大学脳神経外科)
- O17-2 CRH 試験の GH 増加反応及び下垂体転写因子の発現による Somatotroph 腫瘍の形質の解明
伊藤 博崇 (大阪大学大学院医学系研究科内分泌・代謝内科学)
- O17-3 マクロ成長ホルモン：頻度と病態
服部 尚樹 (関西医科大学整形外科学教室)
- O17-4 閉経前と閉経後女性における FSH 産生下垂体腫瘍の臨床所見の比較
柏原 大貴 (虎の門病院内分泌内科)
- O17-5 マクロプロラクチン (PRL) 血症の病態 PRL 自己抗体の頻度
服部 尚樹 (関西医科大学整形外科学教室)
- O17-6 COVID-19 罹患後症状患者に認められた間脳・下垂体内分泌機能の特徴
大塚 勇輝 (岡山大学病院総合内科・総合診療科)

- O18-1** ヒト iPS 細胞由来クッシング病オルガノイド
松本 隆作（京都大学 iPS 細胞研究所未来生命科学開拓部門）
- O18-2** ヒト多能性幹細胞由来 ACTH 産生細胞のカプセル化移植
廣瀬 俊明（名古屋大学脳神経外科）
- O18-3** クッシング病に対するハイスループットスクリーニング：チオストレプトンによる細胞周期制御を介した治療可能性
伯田 琢郎（京都大学大学院医学研究科糖尿病・内分泌・栄養内科学）
- O18-4** ソマトスタチン受容体をターゲットとした近赤外光線免疫療法の可能性
渋間 啓（新潟大学地域医療センター魚沼基幹病院脳神経外科）